

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 3 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について 消火訓練は行なったが避難訓練が行なわれていない。地域(近隣)との協力関係が充分でない。	避難訓練が定期的に行なわれ近隣住民との関係づくりをして協力体制の強化をしていく。	早速4月に第1回目を開催し、2ヶ月に1度避難訓練同を行なう。近隣にあいさつまわりをする。	6ヶ月
2	26	チームで作る介護計画とモニタリング 介護計画が紙面上の物になりつつあり、充分でなかった。	利用者の状況に応じてアセスメントができ計画をしモニタリングができ記録にすることができる。スタッフのスキルアップにつなげる。	利用者一人ひとりの状況の変化に応じてその都度話し合い、課題・目標の瀬一定を実施しモニタリングを行う。記録用紙の改善(見直し)をする。	12ヶ月
3	6	身体拘束と虐待防止について 新しい情報が伝わっていない。	スタッフ全員が「拘束」と「虐待」についての知識を得る事ができる。	4月に勉強会をする。	2ヶ月
4	2	事業所と地域の付き合い及び貢献 運営推進会議に置いては自治会の協力を充分得られているが近隣との交流が弱い。	近隣住民への事業所の周知を図り、日頃の付き合いが出来るようにする。	職員・利用者は積極的に挨拶を交わす。地域の清掃活動なども行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。